

2023年6月16日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・サステナビリティ推進セクション

株式会社 INPEX 向け 400Nm³-CO₂/h メタネーション試験設備工事の受注について

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、会長兼社長:榊田 雅和、以下「当社」)は、株式会社 INPEX(本社:東京都港区 代表取締役社長:上田 隆之、以下「INPEX」)より、400Nm³-CO₂/h メタネーション(合成メタン (e-methane*))試験設備工事を受注しましたのでお知らせいたします。

本件は、INPEX が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(New Energy and Industrial Technology Development Organization、以下「NEDO」)から採択された助成事業のもとで、大阪ガス株式会社(代表取締役社長:藤原正隆、以下「大阪ガス」)と共同で実施するガスのカーボンニュートラル化に向けた CO₂-メタネーションシステムの実用化を目指した技術開発事業の実証に係る試験設備を建設するプロジェクトです。

本プロジェクトで建設する試験設備は CO₂-メタネーション設備の合成メタン製造能力が約 400 Nm³-CO₂/h であり、実際に建設工事が開始されたプロジェクトとしては、現時点で世界最大級の規模になります。当社は、本プロジェクトを通じて、ガスの脱炭素化において鍵となるメタネーション技術の早期の社会実装に貢献してまいります。

また、当社は総合エンジニアリング会社として、プラントの EPC だけでなく、合成メタンを含む合成燃料の原料となる水素サプライチェーンの構築や CO₂ 分離・回収技術の開発等、カーボンニュートラルの実現に貢献する技術の社会実装に向けて多方面から事業に取り組んでいます。これらの事業を通じて、当社の経営理念である「エネルギーと環境の調和」を目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

* 2022年11月に、一般社団法人 日本ガス協会より、国際認知度向上を目指して合成メタンの呼称を「e-methane」に統一していくことが発表されています。

【参考】

株式会社 INPEX、大阪ガス株式会社による 2023年6月16日プレスリリース
「世界最大級のメタネーションによる CO₂ 排出削減・有効利用実用化技術開発事業における試験設備の建設開始について ～都市ガスのカーボンニュートラル化の実現に向けて～」

URL: <https://www.inpex.co.jp/news/2023/20230616.html>

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻 /長澤/ 津川
Email: irpr@chiyodacorp.com
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>